

にんじんCLUB放射能自主基準と検査体制について

平成25年2月24日

にんじんCLUB

代表 伊勢戸由紀

皆様へ

いつもご利用をいただきまして、ありがとうございます。

311の原発事故の放射能汚染の問題は、これからの時代、どんなふうにエネルギーを利用するのか、どんなエネルギーを選択するのか？また生活のありようや食べ方、食品基準を問い続けなくてはいけない21世紀において大きな問題だと認識しています。

そんな中、にんじんCLUBでは311以降、試行錯誤しながらも、関東地域の野菜の検査、データの入手、東北の生産者支援になるお見舞い金の呼びかけなど、少しでも産地に寄り添う活動に注力してきました。そして、にんじんCLUB独自判断の基準を設け、セシウムの検査を継続しております。その内容について、ご説明いたします。

今までの検査品目の結果表も毎月アップしていく予定です。

なお、にんじんCLUBの品目に置いて、今まで依頼した検査結果において、自主基準を上回る数値は、検出されませんでしたことを、お知らせします。

■にんじんCLUBの放射能セシウムの自主規制値について

基本は国の基準の1/2以下で設定します。（ただし牛乳・乳製品は2/3）。基準は、市民放射能測定センター（略 Cラボ）の基準を参考に設定しました。この基準で上限いっぱいの食品を毎日摂取したとして（注）、年間0.35mSvとなり、東海地方での天然の放射性核種による内部被ばく（カリウム40も含み）が年間0.40mSvですので、それを超えない範囲で設定した基準で根拠となっています。ただし、キノコについては、Cラボさんは100でしたが、弊社は50とします。

海藻についてもCラボさんは200ですが、弊社は50とします。

基準以上のものが検査であった場合、取り扱い中止になります。

\*注：食品の分類と平均摂取量は、厚労省の食品群別摂取量を用いました。このデータは毎年改定されていますが、米の摂取量が出ている1998年版の数値を用いています。

	<u>にんじん基準</u> (セシウム) Bq/kg	<u>国</u>
乳幼児食品(離乳食)	20	50
牛乳・乳類	30	50
米	30	100
葉野菜	30	100
豆	50	100
イモ	50	100
果物	50	100
きのこ	50	100
海藻	50	100
肉・卵・魚	30	100
飲料（嗜好品）	50	100
飲料水	2	10

■検査について

2011年より米、野菜、果物を中心に計測をしています。1年目は東北関東地域の農産物および食べる頻度が特に高いものを優先して計測してきました。

①今年より、季節ごとに、東海地域、関東地域に限らず、同じ産地、同じ品目も計測をします。農産品については、今のルールを基本に3年間検査を継続する予定です。（3年で検査を終了するという意味ではありません。3年分のデータをもとに、継続のルールを改善していく予定です）

関東地域の農産品については、生産者が独自（または他者の検査機関）で計測した結果をいただいている場合がありますが、なるべく多くの結果が必要だと考えて実施しています。

（らでっしゅぼーや、と書いてあるものなど）

②新規の農産産地は出荷開始前に計測をします。ただし今のところ、今年の新規産地は、ありません。

③加工食品メーカーと協力して、加工品の検査結果を共有しています。加工品とは、第一次材料の割合が1/2以上で高い材料を優先して計測しています。

たとえば、パン、そば、うどんなどを予定します。

平成25年1月28日現在、メーカー側からデータが提出されたところは、まだ24社ですので、残りについて、スケジュールをたてて催促します。ただし、加工品でも化粧品（基礎化粧品、せっけんなど）や雑貨関係（靴下、肌着、マフラーなど）については、優先順位は低いと考え、食品関係が終了した後、催促をします。

④魚介類などの検査結果について。将来的には魚介類は課題だと認識します。現在、弊社の魚介類の多くは九州、福岡、長崎、和歌山の商品が多く、福島原発から遠かったので、弊社での検査はしていませんでした。その中で東北の「まるともしまか」（月1回カタログ掲載）は、加工場所が岩手県なので、毎週県の検査結果をもらっております。しかし今後、日本では魚介類の放射能汚染の可能性は高くなっていくので、加工場所に関係なく、メーカーで検査をしているところと定期的な検査結果を共有、または定期検査をしていきます。

⑤市民放射能測定センター（略 Cラボ）の方針を共有して、進めていきます。計測器が置かれている名古屋生活クラブさんはじめ、市民放射能測定センター（略 Cラボ）様の学習会や打合せなどに参加してきました。当初より、Cラボさんのスタッフさんからアドバイスをいただきながら、歩んできました。今後もその方針です。

■検査結果（別表 エクセル）。

セシウム134、137のところを特にご確認ください。

今後は毎月1回、検査結果を掲載予定です。